



平成 29 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社ベルシステム 2 4 ホールディングス  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 C E O 柘植 一郎  
 (コード番号 : 6183 東証)  
 問 合 せ 先 取締役 専務執行役員 早 田 憲 之  
 (TEL. 03-6893-9827)

## 業績予想の修正について

当社は、平成 28 年 4 月 12 日に公表しました平成 29 年 2 月期（平成 28 年 3 月 1 日から平成 29 年 2 月 28 日）の連結業績予想について修正することとしましたので、下記の通りお知らせします。

記

### ■業績予想の修正について

1. 平成 29 年 2 月期（平成 28 年 3 月 1 日から平成 29 年 2 月 28 日）の連結業績予想数値の修正

（単位：百万円）

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的 1 株当たり当期利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	104,680	9,170	8,200	5,320	5,320	72.77
今回修正数値 (B)	108,900	8,160	7,180	4,300	4,290	58.63
増減額 (B-A)	4,220	△1,010	△1,020	△1,020	△1,030	-
増減率 (%)	4.0	△11.0	△12.4	△19.2	△19.4	-
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 2 月期)	102,540	8,884	7,875	5,031	5,031	71.00

### 2. 修正の理由

通期の連結業績予想において、売上収益については、前年度より継続的に取り組んでいる品質改善活動の浸透や、伊藤忠商事株式会社との協業強化によるシナジー売上の順調な拡大、及び旧 BB コール業務が堅調に推移したことから、従来の業績予想に対し 4.0%の増収（前連結会計年度比 6.2%増）となる見通しです。

しかしながら、利益面では、厳しい採用環境、賃金上昇や社会保障制度の変更等に伴う人件費の増加、それらを反映した適正な価格設定へのタイムラグを主因とし、加えて、新規大型案件の立ち上げに伴う先行経費や、将来に向けての拠点拡大に伴う支出等のコストの増加、及び当社 100%子会社であった株式会社ベル・メディカルソリューションズの再編に伴い発生した一過性の損失等により、営業利益は従来の業績予想に対し 11.0%の減益（前連結会計年度比 8.1%減）となる見通しとなりました。

当期利益については、営業利益の減益に加え、上記の再編に伴う一過性の税務処理等の影響により、従来の業績予想に対し 19.2%の減益（前連結会計年度比 14.5%減）となる見通しです。

なお、配当予想につきましては変更ありません。

（ご参考：平成 29 年 2 月期は、中間配当金 18 円を含め、年間配当金合計は従来予想通り一株当たり 36 円を予定しております。）

（注）上記の予想は、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後の決算において発生する様々な要因により、予想数値とは異なる場合があります。

以上